

特集 ほどよいスマホライフ

今や生活に欠かせないスマートフォンですが、多すぎる機能や詐欺やトラブルに頭を悩ませている人も少なくありません。日々を快適にするために“これだけは知っておきたい”スマホの基本機能から、安心・安全に使うための設定や、最近増えているスマホを介した詐欺・犯罪から身を守るポイントをわかりやすく紹介します。また、デジタルとの距離感を上手に保つための工夫や、専門家が実践する「ほどよい使いこなし術」も取り上げます。

別冊付録 飽きずにおいしく キュウリとナスの食べつくしレシピ

読者アンケートで「食べきれずに、持て余してしまう食材」として、もっとも多く挙がるのがキュウリとナス。「漬け物などに加工しようと思いつながら、なかなかできない」という声もあります。かつて『家の光』で人気を博した「びっくり食レシピ」をはじめ、過去に掲載したレシピを掘り起こし、ラクにおいしく大量消費できるレシピを紹介します。



Facebook
やってます



定価750円(税込み)



インスタ
やってるよ



定価600円(税込み)

特集

未来の営農に結びつけるために 米政策のゆくえ

転作助成を担ってきた水田活用の直接支払交付金(水活)が、水田・畑を問わず、作物ごとの生産性向上を支援する仕組みへ転換し、2027年度から米の新制度として始まります。(制度の詳細は6月に決定予定。)また政府備蓄米の買い戻しや民間在庫を活用する新たな備蓄制度の検討など、米政策を中心に農政は大きな転換点を迎えています。加えて4月から食料システム法が全面施行され、生産コストを考慮した適正な価格形成に向け、米など5品目でコスト指標が作成されます。大きな転換点となる米政策について、わかりやすく解説しながら、制度の実効性についても、考えられるような内容となる予定です。

別冊付録

アイテムを探しながら農の迷宮から脱出せよ!

わくわく食農迷路

シリーズ累計330万部突破の『伝説の迷路』が、緻密なイラストや物語性などわくわくが詰まった迷路として子供たちの心を掴んでいます。そこで『ちゃぐりん』8月号の別冊付録では、その「迷路を解き進むワクワク感」を取り入れた体験ブック『わくわく食農迷路』を制作します。

田んぼや畑を舞台に迷路を進みながら、種や農具などのアイテムを集めて作物の成長や農業の流れを疑似体験できる内容です。食べ物ができるまでの過程や自然とのつながりを、遊びながら学べる構成が特徴です。リアルな農の知識とわくわくする迷路の世界観を融合させ、「楽しさ」と「学び」を両立した一冊となるよう作成中です。